

『7000アイテムすべて頭の中に!』乃古常金物(株)専務取締役 中野 豊さん<事業内容> 家具金物・建具金物・陳列金物などの卸専門



<プロフィール>昭和 42 年中野英昭現社長が福山市南町にて創業。昭和 46 年に法人化~昭和 48 年に現在の南蔵王町に新社屋を設け現在に至る。専務の豊氏は 99 年 7 月に前職、大阪の勤務先(家庭用品金物の卸問屋)倒産に伴い家業の後継者として帰郷し現在に至る。前職での約 6 年間は経理、人事、物流部門等で活躍、又輸入部門の担当者として約 1 年半台湾に駐在。その経験が今非常に役だっているとの事!主要取引先は岡山県、愛媛県、何ととっても高級家具タンスで日本一を誇る府中市がメインマーケット



<アピール>

ここ備後エリアでは同業他社はほとんどなく、現在は**独占企業的な存在**だそう。倉庫内アイテムは約 7,000 点、取扱商品は数万点にも上ると👀 単価は 1 円以下~10 万円以上まであり**提案営業に徹する為、全ての商品を頭に入れて、**扱いの無い商品は自社にて加工し納品することも多々ある、これが自社の

顧客満足に徹する姿勢だと。<課題と抱負>現在、家具業界の市場規模縮小の一因として、ライフスタイルの変化と共にタンスの需要減少、家具販売のメインはベッド、ソファーといった洋風的な形に変わったと。**今後は業種の垣根を越えて協力していける企業とのタイアップをめざしたい、**と。[取材 小林]府中家具の精度の高さには驚嘆。空気の流れまでも意識して隙間を無くし結果、虫が入り込む隙間を無くし防虫効果を高めたと。あと**ノコツネ**の縦文字看板は社長の意向、いつ見てもインパクトが。(上堂園氏が担当*~*)

『**燗(たおやか)な雰囲気**で、しかも**カッコいいっす!**』佐藤土木(株)取締役総務部長 佐藤陽子さん <事業内容>土木一式工事設計施工・真砂土採取販売・宅地建物取引業<プロフィール>昭和 43 年創業、昭和 45 年法人設立、**今年創業 40 年**🌸平成 13 年には**品質管理国際規格 ISO9001 の認証を取得『地域社会と共に未来に向かって伸びる』**を経営理念に、土木工事を通じ社会貢献に努められている。



<アピール>高度な開発技術が県に認められ、**県東部で唯一となる公認の真砂土採取場を保有**。材料認証の必要な公共工事向けの真砂土販売に対応。採取場の許認可には地権者や周辺住民の同意も必要で『**佐藤さんなら』と信頼も**いただけたと。採取場は、ショッカーと仮面ライダーが戦っているような**雰囲気**の場所👀 写真は県東部唯一の大型ブルドーザー、発破のかけられない工事現場に出張作業に出る際は 3 つに分解して移動だそう。



<チャームポイント>陽子氏は総務部長という大役ながら、中3・小6の男子の母であり、社長のご両親とも同居。趣味の時間など無いと思いきや、ピアノと日舞のご趣味が。ピアノは 3 歳から。花柳流の日舞はもう 20 年間も週1回の稽古を継続。**陽子氏の燗(たおやか)な雰囲気は..なんとここから。**ご夫婦共通の趣味はゴルフ、社長の勉氏はさらに本格的な溪流釣りや鮎の友釣りも。さらにこだわりの本格的調理師だとも@_@;

[取材 森上] 佐藤土木の経営理念の象徴がこの真砂土採取場なんだと。そして対向車線のダンプに片手を挙げて余裕で挨拶の陽子氏、**カッコいいっすっ(*^-^)**

2008/08/08 C地区 8月例会「納涼会」

17名の出席懇親を深めました。



☆C地区長“他地区例会”の模様を語る☆

G地区テーマ決断!『**デオデオ近藤電器**』大型店に負けない地域密着型経営を公言されていた勤勉家の近藤氏が決心した経緯と状況の変化、それに伴う人員増加という前向きな問題定義。**参加者は会員 5 4 名中オブも含め 3 7 名の活気!**感激は、地区会員である税理士さんが A 4 一枚、給与年 400 万円を望む新入社員を一人増員したら**売上げをいくら伸ばさなければならぬか?**という簡便法「人を採用するときの財務的判断」をわかりやすくまとめたものを配布説明され効果的な締めを!**異業種交流の賜物だ☆**とその準備のきめ細やかさに感動しました👏